

## サンスクリット語学習について

(語学関係科目)

初級サンスクリット語 1 (春学期)  
初級サンスクリット語 2 (秋学期)



サンスクリット語基礎講読 1 (春学期)  
サンスクリット語基礎講読 2 (秋学期)



サンスクリット語講読 (秋学期)

(文献の内容を紹介する科目)

サンスクリットの世界 1 (春学期)  
サンスクリットの世界 2 (秋学期)

1. サンスクリット語関係科目は、語学そのものを学ぶ科目と、サンスクリット語によって伝えられた思想・文学の内容を紹介する科目に大別されます。
2. 語学関係科目は、上記の図のように三つのレベルで構成されていますので、できればレベル順に継続して受講するのがもっとも効果的です。ただし、時間割等の関係でそれが難しい学生は、一部の科目のみを履修することも可能です。
3. 「初級サンスクリット語」では、サンスクリットをはじめて学ぶ学生のために基礎文法を説明し、入門的な講読を行います。春学期と秋学期を通して受講すると、基本的な文法を一通り学ぶことができます。
4. 「サンスクリット語基礎講読」は、基本的には「初級サンスクリット語」を終えた学生を想定していますが、最初に基礎的な文法事項の概説を行い、その後も基本的な文法を解説しながらテキストを読み進めますので、初心者の受講も可能です。1(春学期)と2(秋学期)に別れていて、できれば継続して受講することが望ましいですが、2の最初でも文法事項を改めて概観しますので、いずれか一方だけの受講も可能です。
5. 「サンスクリット語講読」は基礎文法の知識があることを前提とした科目で、サンスクリット語で書かれた文献を丁寧に読み進めます。サンスクリット語の基礎文法の知識がある学生であれば、誰でも受講を歓迎します。
6. 「サンスクリットの世界」は、サンスクリットで書かれた思想・文学の内容を紹介する科目で、サンスクリット語の知識なしに受講することが可能です。時間的に可能であれば、語学関係科目と併行して受講することによって、インド文化に対する理解をさらに深めることができます。
7. サンスクリット語学習に関する相談があれば、以下のアドレスまでお問い合わせ下さい。履修や学習方法等、可能な限り情報を提供します。

[yamabe@waseda.jp](mailto:yamabe@waseda.jp) (文学学術院教員 山部能宜)